



男性用トイレ/内観

名古屋大学 E S 総合館

環境負荷低減に繋がる様々な要素を取り入れた国立大学の新校舎超省エネビルとして、全館LED照明の採用や屋上緑化、ドライミスト等を取り入れている。また、キャンパスの交流軸となるべく、エントランスホールやレストラン、テラスといった共用部分にも注力している。

DATA

設計：(建築)久米設計 (設備)総合設備コンサルタント
 施工：(建築)清水建設 (設備)第一設備工業
 所在地：名古屋市千種区
 竣工：2011年3月

商品情報

大便器 : C-23PC
 シャワートイレ : CW-E64
 小便器 : AWU-506RP
 洗面器 : L-2295
 自動水栓 : AM-91(100V)

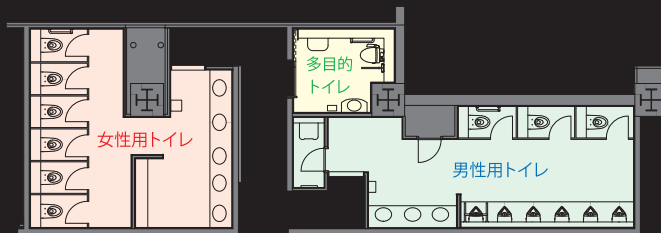
<多目的トイレ>

大便器 : C-22PR
 シャワートイレ : CW-E63
 洗面器 : L-275
 自動水栓 : AM-90(100V)

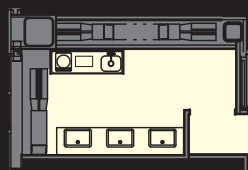
<共用部手洗い>
 ノセルカウンターパック



外観



1階トイレ 平面図



6,7階 洗面コーナー平面図



6,7階 多目的トイレ平面図

校舎内観

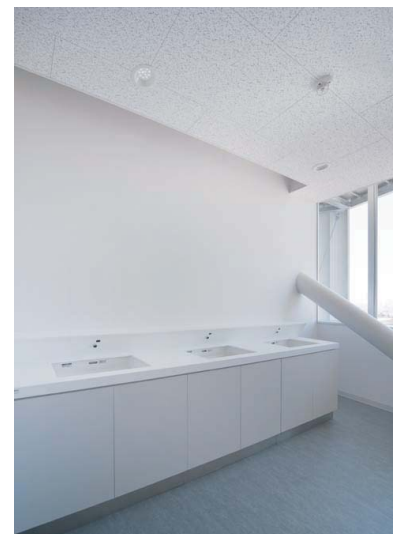


<中庭> 窓の上には外周部から入った空気が抜けるための通気口が。中庭のタイルもINAXブランドを採用。
 <3Fテラス> 屋上緑化で環境に配慮。点線部にはドライミストを設置し、外壁フィンにより日射負荷を軽減している。
 <エントランスホール> 全館でLED照明を採用。ホールにはアースチューブを抜けた風を通し、空調負荷を低減。
 <ピロティ・大階段> 名古屋大学のシンボル、豊田講堂のデザインに呼応。デザインや色調は他の施設との調和を保っている。

男性用トイレ

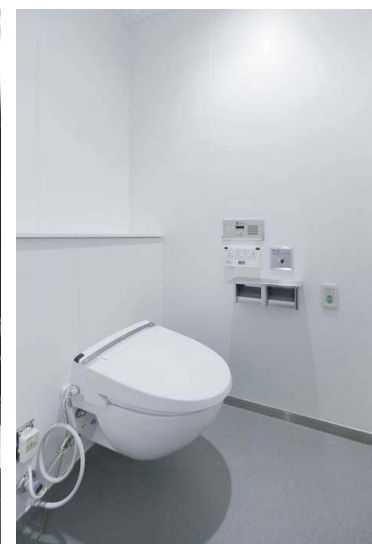


洗面コーナー



大便器に超節水ECO6の大便器、小便器はセンサー一体形ストール小便器、水栓は自動水栓を採用し、節水に配慮。シャワートイレは節電性に配慮し、より省エネ達成率の高いWタイプを採用している。人の目につきやすい共用部の洗面コーナーには、シンプルで直線的なデザインが特徴的なノセルカウンターパックを設置した。

女性用トイレ



多目的トイレ



女性用トイレは擬音装置を設置し、複数回の洗浄を減らすことで節水に繋げている。パウダーコーナーを設け、女性利用者の快適性にも配慮。多目的トイレは大きめのボタンのリモコンや非常用のスイッチを設置し、安全で使いやすいトイレとなった。